



市の収入が増えれば、敬老バス費用も増え、また、利用者が増えれば、一人当たりの利用額が減少する。

東区・七十代 男性

●プレミア（割増金）を多めに付けた「敬老ウイズユーカード」というのはいかがでしょうか。費用は無料ではなく、利用実態に応じた負担をしてもらいます。

厚別区・小笠原佳子さん（四三）

●年齢引き上げには反対だが、逆に一定年齢以上を制限してはどうでしょうか。七十歳から七十五歳まで五年間に限って支給するなどすれば、高齢者全員が恩恵を受けられるし、費用も削減されるのでは。

豊平区・六十代 女性

●月一回病院の通院に使うだけなので、年間でも四千八百円分しか使っていません。パスではなく、現金で

支給してください。年金がなく生活が苦しい方がたくさんいますので、その方がうれしいです。

清田区・七十代 女性

●例えば七十、七十一歳は一万円、七十二、七十三歳は八千円、七十四、七十五歳は六千円、七十六歳以上は五千円など年齢に応じて個人が負担する額を変えてはどうでしょうか。

西区・吉田清さん（七二）

●改札に仮称「銀の箱（シルバーボックス）」を設置して、その時の財布の中身の状態で感謝の気持ちの金額を支払うのはいかがなものでしょうか。

豊平区・六十代 男性



●時間や曜日の制限を設けてみたらどうでしょうか。現在の昼割制度のように昼間に限定する、月・水・金曜と祝日のみ、隔週のみなど利用制限を設けるのです。

南区・中智啓さん（六九）

廃止

36件

多数寄せられた
ご質問

●敬老バスは廃止するべきだと思っ
働いて税金を払っている私たちより
も多額の年金をもらっている高齢者
の方もたくさんいます。給料を減ら
されながらも多くの税金を払ってい
る世代があることを知っているでし
ょうか。

西区・四十代 女性

11月号「他の施策に予算を」に賛成

●敬老バスを使わせていただいで大
変感謝していますが、予算がだんだ
ん増えていくことを考えると、この
予算を介護などほかの福祉施策に使
ってほしいです。

白石区・木島栄助さん（九七）

※紹介しているご意見は、誌面スペースの都合
から一部を抜き出して掲載しています。

2月号では アンケート結果を公表

11月号の特集「みんなで考えよう
敬老バス」に、多くの方からご意見
をいただき深く感謝いたします。市
では、寄せられたさまざまなご意見
をしっかりと受け止めていきます。

敬老バス制度については、このた
び寄せられたご意見と、11月に行っ
た市民5,000人を対象としたアンケ
ートの結果などを基に、今後のあり
方を検討していきます。

アンケートの結果については、本
誌2月号に掲載の予定です。

敬老バスについてのお問い合わせは、
高齢福祉課☎211-2976へ

問 年間事業費が三十五億二千二百万
円と掲載されていますが、どのように
計算しているのですか。

答 敬老バスの交付者数に、高齢者一
人当たりの年間推計乗車回数と乗車単
価を掛け、事業者ごとに計算した金額
の合計に、発行に関する事務費を加え
たものです。

問 使用しない人まで交付するのはお
かしいと思うのですが…。

答 以前は民生委員が七十歳以上の方
の自宅を訪問し交付していましたが、
平成十年九月から希望者が交付場所ま
で受け取りに行く制度に変更していま
す。